

R7年度【学び創造研究会】（旧全県研究大会）の計画概要

【学び創造研究会と改称した理由】

研究者や研究校が、子ども、教職員とともに”学びを創造する”ことを楽しみながら研究を進めていてもらいたい。そして、その過程や成果を公開し、参加者同士が学びを考え合う研究会を作っていきたい。

1 ベースとなる授業観「子ども自らが、心ゆくまで探究する」

（１）３つの方向性

- ・授業者及び研究校の公募（立候補、推薦）
- ・共同研究者
- ・個人やグループ、学校の自主性、独自性を生かした研究

（２）研究会の意義

授業（研究）を公開する側とそれに参加する側の両面から共に考えあう機会を持ち、自分自身の教育観を問う機会とする。

2 学び創造研究会の立場

（１）自主性、独自性が生きる、主体的な実践研究に

- ・子どもたちが探究する学びの姿をもとにした実践研究とする。
- ・共同研究者とともに研究するというスタンスで取り組む。

（２）道筋がわかるような研究に

- ・授業者や研究校が「子ども自らが、心ゆくまで探究する」授業のとらえを基に、どのように研究に取り組んでいるのか、「研究のあゆみ」を大切にする。

（３）参加者が自己を振り返り新たな自己形成に資する研究会に

- ・自らの授業実践と重ねながら研究会に臨み語り合う中で、子ども観、教育観を見返すきっかけとする。

（４）会員（読み手）に分かりやすく伝わる情報発信に

- ・研究のあゆみがわかる情報発信を行う。情報は「Booklet 信教」、信教HPに掲載する。

3 令和7年度 開催予定一覧

公開日	授業者・研究校 / 共同研究者	◇ テーマ
10/14 (火)	櫻ヶ岡中学校 / 東京学芸大学教職大学院 准教授 渡辺貴裕	自らの学びを「決める・関わる・深める」授業づくり
10/17 (金)	遠山恒輝（埴生中） / 信州大学 講師 大井和彦	国語：新単元の教材研究（文学・古典）
10/27 (月)	佐藤広基 シェリー・ユー（日義中） / 関西外国語大学 教授 直山木綿子	スピーチ（発表）活動を通して生徒の主体的な学びを引き出す英語授業の在り方
	軽井沢西部小学校 / 上越教育大学 教授 赤坂真二	自律をめざして探究・共生する子ども
10/28 (火)	金田弦樹（真田中） / 信州大学 助教 植原俊晴	理科：中学校理科における自由進度学習
10/29 (水)	月岡純平（竜東中） / 文科省初等中等教育局 調査官 齋藤博伸	総合的な学習の時間：3年間通して行う探究型ふるさと学習
10/31 (金)	開智小学校 / 軽井沢風越学園 校長 岩瀬直樹	子どものやりたい、やってみたいに寄り添い、子どもと共に作り上げていく探究の授業
11/6 (木)	単元内自由進度学習部会（赤穂小） / 東京学芸大学 非常勤講師 佐野亮子	単元内自由進度学習の次の一歩
	伊那東小学校 / 信州大学 准教授 佐藤和紀	深い学びを実現する子どもの育成 ～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実～
	三本柳小学校 / 三重大学教職大学院 教授 岡野 昇	「自分で考え、伝え合い深める」授業づくりのあり方
11/7 (金)	都筑彩花（旭ヶ丘中） / 国立政策研究所 調査官 佐藤大樹	英語：子どもが主体的に学びを進める複線型授業の在り方
	小林厚志（屋代高附属中） / 信州大学教職大学院 教授 西 一夫	国語：「個の学び」の、その先へ
	伊那中学校 / 安曇野市立豊科南中学校 校長 臼井 学	子どもたちはどう学ぶのか

11/12 (水)	千栄小学校 / 信州大学教職大学院 教授 伏木久始 主体的に学ぶ少人数・複式学級の子どもを目指して
11/14 (金)	豊科南小学校 / 信州大学教職大学院 教授 伏木久始 子どもと教師が共に育つ主体的・協働的な学び
	松代中学校 / 埼玉大学 教授 岩川直樹 子どもの「今」を感じとる先生
11/21 (金)	高遠小学校 / 信州大学 特任教授 山浦貞一 友との対話を通して見方・考え方を広げる道德教育の実践
	原小学校 / 箕輪町教育委員会 安積順子 誰にとっても「あしたも来なくなる学校」をめざして
	女鳥羽中学校 / 大東文化大学 准教授 中村麻由子 みんながWIN・WINになる地域協働のキャリア学習
11/28 (金)	小林大真（栗ガ丘小） / 信州大学 准教授 佐藤和紀 自立した学び：各教科の見方考え方を働かせた主体的な学びとは
	研究推進部（三輪小） / 信州大学 助教 宮野 尚 共に学び合う学校づくり
	臼井拓哉（四賀小） / 信州大学 准教授 藤田育郎 すべての子どもが楽しみながら体を動かし自ら体力向上を目指す体育学習と全校運動のあり方
	佐久市立東中学校 / 信州大学附属長野地区統括長 北澤嘉孝 『縦割り総合』による探究的な学び
	池田小学校 / 麻布教育ラボ 所長 村瀬公胤 協働の学びとインクルーシブ教育の視点に立った授業の実現を目指して

4 令和8年度からの学び創造研究会について

(1) 募集案内

- ①8月～9月、「Booklet 信教」、HP上に募集案内を出す。研究調査委員をとおして、各郡市教育会と校長会で説明をする。11月末締切り（予定）
- ②本年度の状況を踏まえて、応募条件を研究調査委員会で検討する。